

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月4日
上場取引所 東

上場会社名 水道機工株式会社
コード番号 6403 URL http://www.suiki.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 眞理
問合せ先責任者 (役職名) 管理部門経理部長 (氏名) 堀江 達也 TEL 03-3426-2131
四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	8,341	△10.7	△424	—	△379	—	△320	—
25年3月期第3四半期	9,341	15.3	240	103.0	322	75.7	305	217.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △104百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 337百万円 (269.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△14.92	—
25年3月期第3四半期	14.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	14,369	7,029	48.9	327.77
25年3月期	15,611	7,285	46.7	339.65

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 7,029百万円 25年3月期 7,285百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,180	△0.6	900	△26.1	1,040	△25.8	480	△62.1	22.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	21,479,844株	25年3月	21,479,844株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	33,107株	25年3月期	30,979株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	21,447,895株	25年3月期3Q	21,449,291株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】P. 2 「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策（アベノミクス）や金融政策による円安・株高効果が発現するなか、景気回復への期待感から個人消費が持ち直すなど、景気は緩やかな回復を継続してまいりました。しかしながら、先行きについては、消費税率引上げや海外経済の下振れ懸念など、依然不透明な状況が続きました。

当社グループの関連する水処理業界は、公共部門においては補正予算による押し上げ効果は一部あるものの、従前からの市場縮小による競争の激化が続き、民需部門においても設備投資の力強さには欠けるなど、依然厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは平成25年度より新中期経営計画をスタートさせ、本計画のもと、“新生水道機工グループ”を目指し、更なる企業体質の強化と成長戦略の実行に努めてまいりました。

当第3四半期の連結業績については、受注高は主力の上下水道事業において大型プラント工事の受注が増加したことにより、138億5百万円（前年同期比13.1%増）と前年同期比で増加いたしました。売上高については、同事業における大型プラント工事の進捗や完工があった前年同期に比べ減少し、83億41百万円（前年同期比10.7%減）となりました。

損益の状況につきましては、売上高の減少ならびに売上原価率が前年同期に比べ上昇した結果、営業損失は4億24百万円（前年同期は営業利益2億40百万円）となり、経常損失3億79百万円（前年同期は経常利益3億22百万円）、四半期純損失3億20百万円（前年同期は四半期純利益3億5百万円）となりました。

なお、当社グループの主力である水処理事業の特徴としては、売上計上が第4四半期連結会計期間に集中する傾向がある一方、販売費及び一般管理費等においては各四半期における変動が少ないことから、利益面については売上高と同様に第4四半期連結会計期間に偏重する傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前期末に比べて12億41百万円減少し、143億69百万円となっております。主な要因としては、受取手形及び売掛金が24億27百万円、現預金及び預け金の合計額が4億53百万円の減少となる一方、流動資産のその他が8億39百万円、仕掛品が6億38百万円増加したことによるものです。

負債につきましては、前期末に比べて9億86百万円減少し、73億39百万円となっております。主な要因としては、仕入債務の支払いにより支払手形及び買掛金が11億71百万円、未払法人税等が3億14百万円の減少となる一方、前受金が2億6百万円、流動負債のその他が1億97百万円増加したことによるものです。

純資産につきましては、前期末に比べ2億55百万円減少し、70億29百万円となりました。主な要因としては、四半期純損失の計上や配当金の支払等により、利益剰余金が4億70百万円の減少となる一方、その他有価証券評価差額金が1億27百万円、為替換算調整勘定が87百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想（連結・個別）につきましては、平成25年5月9日付公表の予想から修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,511	1,538
預け金	2,100	2,619
受取手形及び売掛金	5,787	3,359
商品及び製品	6	6
販売用不動産	36	35
仕掛品	259	898
原材料	321	334
その他	765	1,605
貸倒引当金	△4	△2
流動資産合計	11,785	10,395
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	915	889
機械装置及び運搬具（純額）	27	23
土地	858	858
その他（純額）	40	31
有形固定資産合計	1,841	1,801
無形固定資産	124	122
投資その他の資産		
投資有価証券	1,706	1,903
その他	153	146
投資その他の資産合計	1,859	2,049
固定資産合計	3,825	3,973
資産合計	15,611	14,369

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,964	2,793
未払法人税等	315	1
前受金	632	839
受注損失引当金	522	584
引当金	78	43
その他	1,120	1,317
流動負債合計	6,634	5,579
固定負債		
退職給付引当金	1,584	1,648
引当金	47	62
負ののれん	1	—
その他	58	49
固定負債合計	1,691	1,759
負債合計	8,325	7,339
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,947	1,947
資本剰余金	1,537	1,537
利益剰余金	3,749	3,279
自己株式	△7	△8
株主資本合計	7,226	6,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12	140
為替換算調整勘定	45	133
その他の包括利益累計額合計	58	273
純資産合計	7,285	7,029
負債純資産合計	15,611	14,369

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	9,341	8,341
売上原価	7,363	7,144
売上総利益	1,977	1,196
販売費及び一般管理費	1,737	1,620
営業利益又は営業損失(△)	240	△424
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	8	9
持分法による投資利益	2	—
負ののれん償却額	11	1
為替差益	—	23
保険解約返戻金	50	—
その他	10	12
営業外収益合計	90	55
営業外費用		
支払保証料	7	7
持分法による投資損失	—	3
その他	2	0
営業外費用合計	9	11
経常利益又は経常損失(△)	322	△379
特別利益		
関係会社出資金売却益	—	6
特別利益合計	—	6
特別損失		
固定資産除却損	1	0
投資有価証券評価損	0	—
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	320	△373
法人税、住民税及び事業税	45	33
法人税等調整額	△30	△86
法人税等合計	14	△53
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	305	△320
四半期純利益又は四半期純損失(△)	305	△320

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	305	△320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	127
持分法適用会社に対する持分相当額	0	87
その他の包括利益合計	32	215
四半期包括利益	337	△104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	337	△104
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。